

年間授業計画

高等学校 令和8年度（1学年用）教科 保健体育 科目 体育

教科：保健体育 科目：体育 単位数：3 単位

対象学年組：第1学年 1組～ A組

教科担当者：（全組：前川・川島 小俣・若海）

使用教科書：（高等学校 保健体育Text book（第一学習社）

教科 保健体育 の目標：

【知識及び技能】 各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 運動や健康についての自己や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考するとともに、他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたり、継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 体育 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することを目指すとともに、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し、伝えられる力を養う。	運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組むことや互いに協力する、自己の責任を果たす、参加する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知 思 態			配当 時数
				知	思	態	
1 学 期	A.単元 体づくり運動 身体を動かす楽しさや心地よさを味わい運動をする意義、身体構造、運動の原則などを理解し、目的に適した運動の計画を立て、取り組むことができるようにする。	・体ほぐし ・ラジオ体操 ・短縄跳び タブレット撮影	【知識・技能】定期的・計画的に運動を継続することは、心身の健康、健康や体力の保持増進に繋がる意義があることについて、言ったり書いたりしている。 【思考・判断・表現】体力の程度や性別等の違いに配慮して、仲間とともに体づくりを楽しむための方法や修正の仕方を見つけている。 【主体的に学習に取り組む態度】一人一人の違いに応じた動きなど大切にしようとしている。	○	○	○	18
	B.単元 体育理論	スポーツの文化的特性や現代スポーツの発展	【知識・技能】スポーツの文化的特性や現代スポーツの発展について理解している。 【思考・判断・表現】ふぼ一つの文化的特性や現代スポーツの発展について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】スポーツの文化的特性や現代スポーツの発展について学習に自主的に取り組もうとしている。	○	○	○	6
	D.単元 水泳 水泳 クロール 手足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすることができるようにする。	・水泳	【知識・技能】水泳技術の名称、効率的に泳ぐためのポイントがあることを理解している。 ローリングの動きに合わせてリラックスして前方へ動かすことができる。 【思考・判断・表現】合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して、成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えている。体力や技能の程度、性別等の違いに配慮して、仲間とともに水泳を楽しむための活動の方法やその修正の仕方を見つけている。 【主体的に学習に取り組む態度】水泳の学習に自主的に取り組もうとしている。一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。	○	○	○	14
2 学 期	F.単元 柔道 E.単元 球技（ゴール型：サッカー） ・伝統的な考え方、技の名称や見取り稽古の仕方、体力の高め方などを理解させる。 ・安定したボール操作と空間を作り出す動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができるようにする。	・柔道 ・サッカー タブレットで撮影	【知識・技能】柔道に用いられる技の名称や武道特有の運動観察の方法である見取り稽古の仕方を言ったり、書き出したりしている。自国の文化に誇りを持つことや、国際社会で生きていくうえで有意義であることについて言ったり、書き出したりしている。横・後ろ・前回り受け身をとることができる。 サッカー 安定したボール操作ができる。ゴール前の空いている空間に侵入することができる。ゴールの枠内にシュートを打てる。 【思考・判断・表現】合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して、成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えている。体力や技能の程度、性別等の違いに配慮して、仲間とともに楽しむための活動の仕方を見つけている。 【主体的に学習に取り組む態度】それぞれの種目の学習に自主的に取り組もうとしている。健康・安全を保持している。	○	○	○	28
	E.単元 球技（ゴール型：バスケットボール） ・役割に応じたボール操作や、安定した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができるようにする。 G.単元 ダンス ・感じを込めて踊ったり、みんなで自由に踊ったりする楽しさや喜びを味わう。	・バスケットボール ・ダンス タブレットでの撮影	【知識・技能】バスケットボールの専門用語、基礎・基本の技術、守備位置や攻撃の隊形を理解している。ダンスには身体運動や作品制作に用いられる名称や用語があることについて学習した具体例を挙げている。簡単なリズムの取り方や動きで音楽のリズムに同調したり隊幹部を中心としたシンプルに弾む動きをしたりして自由に踊ることができる。 【思考・判断・表現】表したいイメージや踊りの特性を踏まえた表現の仕方を見つけている。体力の程度や性別等の違いについて、仲間とともにダンスを楽しむための方法や修正の仕方を見つけている。 【学びに向かう力・人間性等】ダンスの学習に自主的に取り組もうとしている。一人一人の違いに応じた表現や発表の仕方などを大切にしようとしている。	○	○	○	15
	E.単元 球技（ネット型：テニス） A.体づくり運動（ダブルダッチ） ・用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができるようにする。 ・いろいろな条件で歩いたり、走ったり、跳んだりリズムに乗ったりする運動を行うことで、仲間と協力して課題を達成する、気づいたり関わったりすることができる。	・テニス ・体づくり運動（ダブルダッチ） タブレットでの撮影	【知識・技能】テニスの名称、効率的に泳ぐためのポイントがあることを理解している。狙った方向にボールを打ち返すことができる。 【思考・判断・表現】合理的な自己や仲間の動きを比較して成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えている。技能の程度、性別等の違いに配慮して、仲間とともにテニスを楽しむための方法や修正の仕方を見つけている。 【主体的に学習に取り組む態度】テニスの学習に自主的に取り組もうとしている。一人一人の違いに応じた課題や挑戦及び修正などを	○	○	○	15
3 学 期	B.単元 陸上競技（長距離走） ・長距離走を通じて自己に適したペースを知り、維持して走ることができる。	・長距離走	【知識・技能】心拍数による、運動負荷を理解することができる。自己の体力や技能の程度にあったペースをしり、そのペースを維持して走ることができる。リズムカルに腕を振り、力みのないフォームで楽に走ることができる。 【思考・判断・表現】健康や安全を確保するために体調や環境に応じた適切な練習方法等について考える事ができる。体力や技能の程度、性別等の違いに配慮して仲間とともに楽しむための方法や修正の仕方を見つけている。 【主体的に学習に取り組む態度】長距離走の学習に自主的に取り組もうとしている。一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。				24
	E.単元 球技（ネット型：卓球） ボールをコントロールしてラリーをしたり、仲間と連携して攻撃の動き方を覚える。サーブではボールに変化を付けて打つこと。 E.単元 球技（ゴール型：バスケットボール） ・役割に応じたボール操作や、安定した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができるようにする。	・卓球 ・バスケットボール	【知識・技能】運動を行う際には、運動の原則があることを理解しているか、運動を継続することは、心身の健康、健康やたいりよくなるの保持増進に繋がる意義があることについてわかってきている。 【思考・判断・表現】課題を解決するために仲間と関わりあう意見を仲間に伝えている。				合計 105

高等学校 令和8年度（2学年用） 教科 保健体育 科目 体育

教科：保健体育 科目：体育

単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 H1組～ A組

教科担当者：（H1組～A組：小俣、前川、川島、若海）

使用教科書：（第一学習社 高等学校 保健体育 Textbook ）

教科 保健体育 の目標：

- 【知識及び技能】 各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考するとともに、他者に伝える力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたり継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 体育 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けて思考し、判断するとともに、自己や仲間と考えたことを他者に伝える力を養う。	運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	A. 単元 体づくり運動 身体を動かす楽しさや心地よさを味わい運動をする意義、身体の構造、運動の原則などを理解し、目的に適した運動の計画を立て、取り組むことができるようにする。	・体ほぐし、（体力テスト） タブレット撮影	【知識・技能】 定期的・計画的に運動を継続することは、心身の健康、健康や体力の保持増進に繋がる意義があることについて、言ったり書き出したりしている。 【思考・判断・表現】 体力の程度や性別等の違いに配慮して、仲間とともに体づくりを楽しむための方法や修正の仕方を見つける。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとしている。	○	○	○	8
	D. 単元 水泳 水泳 背泳ぎ バタフライ 手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすることができるようにする。	・水泳 タブレットでの撮影	【知識・技能】 水泳技術の名称、効率的に泳ぐためのポイントがあることを理解している。手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすることができる。 【思考・判断・表現】 合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して、成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えている。体力や技能の程度、性別等の違いに配慮して、仲間とともに水泳を楽しむための活動の方法やその修正の仕方を見つけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 水泳の学習に自主的に取り組もうとしている。一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。	○	○	○	10
	E. 単元 球技 （ネット型：バドミントン） ・用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができるようにする。	・バドミントン タブレットでの撮影	【知識・技能】 バドミントンの名称、基本技術のポイントがあることを理解している。狙った方向にシャトルを打ち返すことができる。 【思考・判断・表現】 合理的な自己や仲間の動きを比較して成果や改善すべき点とその理由を仲間に伝えている。技術の程度、性別の違いに配慮して、仲間と共にバドミントンを楽しむための方法や修正の仕方を見つけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 バドミントンの自主的に取り組もうとしている。一人一人の違いに応じた課題や挑戦及び修正などを大切にしようとしている。	○	○	○	10
2 学期	4種目から選択 E. 単元 球技 （ゴール型：サッカー） ・安定したボール操作と空間を作りだす動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができるようにする。	・サッカー タブレットでの撮影	【知識・技能】 サッカーで安定したボール操作ができる。ゴール前の空いている空間に侵入することができる。ゴールの枠内にシュートを打てる。 【思考・判断・表現】 合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して成果や改善すべき点とその理由を仲間に伝えている。体力や技術の程度、性別の違いに配慮して、仲間と共にサッカーを楽しむための活動の仕方を見つけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 それぞれの種目の学習に自主的に取り組もうとしている。健康・安全を保持している。	○	○	○	20
	E. 単元 球技 （ベースボール型：ソフトボール） ・状況に応じたバット操作と走塁での攻撃、安定したボール操作と状況に応じた守備などによって攻防をできるようにする。	・ソフトボール タブレットでの撮影	【知識・技能】 ソフトボールの名称、基本技術のポイントがあることを理解している。状況に応じたバット操作と走塁での攻撃、安定したボール操作と状況に応じた守備などによって攻防をすることができる。 【思考・判断・表現】 合理的な自己や仲間の動きを比較して成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えている。技能の程度、性別の違いに配慮して、仲間とともにソフトボールを楽しむための方法や修正の仕方を見つけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ソフトボールの学習に自主的に取り組もうとしている。一人一人の違いに応じた課題や挑戦及び修正などを大切にしようとしている。	○	○	○	
	E. 単元 球技 （ネット型：テニス・バドミントン・バレーボール）	・テニス、バドミントン、バレーボール	【知識・技能】 テニス・バドミントンの名称、基本技術のポイントがあることを理解している。狙った方向にボール・シャトルを打ち返すことが				

3
学
期

<p>・用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができるようにする。</p>	<p>タブレットでの撮影</p>	<p>できる。 【思考・判断・表現】合理的な自己や仲間の動きを比較して成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えている。技能の程度、性別の違いに配慮して、仲間とともにテニス・バドミントン・バレーボールを楽しむための方法や修正の仕方を見つけている。 【主体的に学習に取り組む態度】テニス・バドミントン・バレーボールの学習に自主的に取り組もうとしている。一人一人の違いに応じた課題や挑戦及び修正などを大切にしようとしている。</p>	○	○	○	
<p>B. 単元 陸上競技 (長距離走) ・長距離走を通じて自己に適したペースを知り、維持して走ることができる。</p>	<p>・長距離走</p>	<p>【知識・技能】心拍数による、運動負荷を理解することができる。自己の体力や技能の程度にあったペースを知り、そのペースを設定し、維持して走ることができる。リズムカルに腕を振り、力みのないフォームで楽に走ることができる。 【思考・判断・表現】健康や安全を確保するために体調や環境に応じた適切な練習方法等について考える事ができる。体力や技能の程度、性別等の違いに配慮して仲間とともに楽しむための方法や修正の仕方を見つけている。 【主体的に学習に取り組む態度】長距離走の学習に自主的に取り組もうとしている。一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。健康・安全を確保している。</p>	○	○	○	10
<p>E. 単元 球技 (ネット型：卓球) ボールをコントロールしてラリーをしたり、仲間と連携して攻撃の動き方を覚える。</p>	<p>・卓球</p>	<p>【知識・技能】卓球の名称、基本技術のポイントがあることを理解している。狙った方向にピンポンを打ち返すことができる。 【思考・判断・表現】合理的な自己や仲間の動きを比較して成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えている。技能の程度、性別の違いに配慮して、仲間とともに卓球を楽しむための方法や修正の仕方を見つけている。 【主体的に学習に取り組む態度】卓球の学習に自主的に取り組もうとしている。一人一人の違いに応じた課題や挑戦及び修正などを大切にしようとしている。</p>	○	○	○	12
合計						
						70

年間授業計画

高等学校 令和8年度（3学年用）教科 保健体育 科目 体育

教科：保健体育 科目：体育 単位数：2 単位
 対象学年組：第3学年 1組～ A組
 教科担当者：（全組：前川・若海・川島・小俣）（組： ）（組： ）（組： ）（組： ）
 使用教科書：（ ）

教科 保健体育 の目標：
 【知識及び技能】各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。
 【思考力、判断力、表現力等】運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考するとともに、他者に伝える力を養う。
 【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり、継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。	運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組み、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知 思 態			配当 時数
1 学 期	A 単元 体づくり運動 身体を動かす楽しさや心地よさを味わい運動をする意義、身体構造、運動の原則などを理解し、目的に適した運動の計画を立て、取り組むことができるようにする。	・体ほぐし タブレット撮影	【知識・技能】定期的・計画的に運動を継続することは、心身の健康、健康や体力の保持増進に繋がる意義があることについて、言ったり書き出したりしている。 【思考・判断・表現】体力の程度や性別等の違いに配慮して、仲間とともに体づくりを楽しむための方法や修正の仕方をみつける。 【主体的に学習に取り組む態度】一人の一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとしている。	○	○	○	8
	各班による種目選択授業 ・班活動を協力し、計画通りに安全に活動することができるようにする。	各種目の体ほぐし運動の組み合わせ。	【知識・技能】種目の特性を生かした授業計画の作成ができる。 授業計画に沿って指導することができる。 【思考・判断・表現】合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して、成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えている。体力や技能の程度、性別等の違いに配慮して、仲間とともに楽しむための活動の仕方を見つけている。 【主体的に学習に取り組む態度】それぞれの種目の学習に自主的に取り組もうとしている。健康・安全を保持している。	○	○	○	
	各班による種目選択授業 ・班活動を協力し、計画通りに安全に活動することができるようにする。	選択種目の学習：バレーボール、テニス、ソフトボール、卓球、バスケットボール、アルティメット、サッカー、バドミントン	【知識・技能】種目の特性を生かした授業計画の作成ができる。 授業計画に沿って指導することができる。 【思考・判断・表現】合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して、成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えている。体力や技能の程度、性別等の違いに配慮して、仲間とともに楽しむための活動の仕方を見つけている。 【主体的に学習に取り組む態度】それぞれの種目の学習に自主的に取り組もうとしている。健康・安全を保持している。	○	○	○	22
	各班による種目選択授業 ・班活動を協力し、計画通りに安全に活動することができるようにする。	選択種目の学習：バレーボール、テニス、ソフトボール、卓球、バスケットボール、アルティメット、サッカー、バドミントン	【知識・技能】種目の特性を生かした授業計画の作成ができる。 授業計画に沿って指導することができる。 【思考・判断・表現】合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して、成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えている。体力や技能の程度、性別等の違いに配慮して、仲間とともに楽しむための活動の仕方を見つけている。 【主体的に学習に取り組む態度】それぞれの種目の学習に自主的に取り組もうとしている。健康・安全を保持している。	○	○	○	
	定期考査						

2 学 期	<p>各班による種目選択授業</p> <p>・班活動を協力し、計画通りに安全に活動することができるようにする。</p>	<p>選択種目の学習：バレーボール、テニス、ソフトボール、卓球、バスケットボール、アルティメット、サッカー、バドミントン</p>	<p>【知識・技能】 種目の特性を生かした授業計画の作成ができる。 授業計画に沿って指導することができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して、成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えている。体力や技能の程度、性別等の違いに配慮して、仲間とともに楽しむための活動の仕方を見つけている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 それぞれの種目の学習に自主的に取り組もうとしている。健康・安全を保持している。</p>	○	○	○	30
	<p>各班による種目選択授業</p> <p>・班活動を協力し、計画通りに安全に活動することができるようにする。</p>	<p>選択種目の学習：バレーボール、テニス、ソフトボール、卓球、バスケットボール、アルティメット、サッカー、バドミントン</p>	<p>【知識・技能】 種目の特性を生かした授業計画の作成ができる。 授業計画に沿って指導することができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して、成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えている。体力や技能の程度、性別等の違いに配慮して、仲間とともに楽しむための活動の仕方を見つけている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 それぞれの種目の学習に自主的に取り組もうとしている。健康・安全を保持している。</p>	○	○	○	
3 学 期	<p>各班による種目選択授業</p> <p>・班活動を協力し、計画通りに安全に活動することができるようにする。</p>	<p>選択種目の学習：バレーボール、テニス、ソフトボール、卓球、バスケットボール、アルティメット、サッカー、バドミントン</p>	<p>【知識・技能】 種目の特性を生かした授業計画の作成ができる。 授業計画に沿って指導することができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して、成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えている。体力や技能の程度、性別等の違いに配慮して、仲間とともに楽しむための活動の仕方を見つけている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 それぞれの種目の学習に自主的に取り組もうとしている。健康・安全を保持している。</p>	○	○	○	10
							合計
							70

年間授業計画

高等学校 令和8年度（2学年用） 教科 保健体育 科目 保健

教科：保健体育 科目：保健 単位数：1 単位
 対象学年組：第1学年 H1組～ A組
 教科担当者：（H1組：小俣）（H2組：前川）（F組：前川）（A組：小俣）
 使用教科書：（第一学習社 高等学校 保健体育 Textbook）

教科 保健体育 の目標：
 【知識及び技能】 各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。
 【思考力、判断力、表現力等】 運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに他者に伝える力を養う。
 【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 保健 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
第3章 生涯を通じる健康 第1節 生涯各段階における健康 ①思春期と健康 ②思春期の体と健康 【知識及び技能】 ライフステージにおける青年期は、二次性徴の始まりから完成には個人差があることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 青年期における身体的・精神的変化、性に対する多様性を理解するために、友人や周囲に相談したり、カウンセリングなど活用し、自分の考えを表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 青年期における自分の行動への責任感や互いの性を尊重する態度を身に付け、学習活動に取り組むことができる。	・指導事項 ・教材、プリント ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 二次性徴に関して個人差があることを理解している。 【思考・判断・表現】 男女の互いの性を尊重するとはどのようなことかを考え、班内で発表、まとめたりすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 男性と女性の心と体の成長や変化を理解した上で、交際のエチケットや互いを尊重することが大切であることを自らの課題として捉えようとしている。	○	○	○	5
第3章 生涯を通じる健康 第1節 生涯各段階における健康 ③結婚生活と健康 ④新しい生命の誕生 ⑤家族計画と不妊治療 【知識及び技能】 結婚生活を健康に送るために必要なことを理解している。受精から妊娠・出産・母子の健康を守るための対策を理解する。家族計画と人工妊娠中絶、不妊治療について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 健康な結婚生活を送るため、また、将来自分やパートナーが妊娠・出産した時に配慮すべきこと、望ましい家族計画や不妊治療についてのテーマを新聞や書籍、インターネットなどを活用し、情報収集し、まとめたり発表することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 避妊や人工妊娠中絶、不妊治療、家族計画、結婚、DVや虐待等について、自ら理解し調べようとしている。	・指導事項 ・教材、プリント ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 結婚の成立、健康に留意した乾坤生活、受精から出産、家族計画、避妊と人工妊娠中絶、不妊治療について理解している。 【思考・判断・表現】 近い将来、自分の身や周囲に起こりうる避妊、受精・妊娠・出産、結婚、人工妊娠中絶、不妊治療、結婚等の人生における大きな変化を想像し、自己や他者を尊重するという視点から考え、まとめたり、発表したりすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 青年期や将来における大きな環境の変化についての学習を自分の問題や課題として主体的に考え、調べようとしている。	○	○	○	5
定期考査			○	○	○	1

